

BWF加盟国は3×15の採点システムを承認します

2026年4月25日| ニュース 特徴 プレスリリース

本文:BWFスタッフ



その**バドミントン世界連盟(BWF)**の会員は、**3×15得点システム**第87回BWF年次総会で、提案は必要な3分の2の賛成多数で可決されました。

BWF会長のクニン・パタマ・リースワドラクル氏は、この決定がバドミントンの未来にとって重要な節目であると述べました。

「私たちは次世代に響くスポーツを作りつつ、選手の長期的な未来に投資し続けています」とリースワドラクルは語りました。

「3×15の採点システムは、よりエキサイティングで競争力のあるバドミントン、改善されたスケジュール、より安定した試合時間、そして選手の福祉と回復に潜在的な利益をもたらすことを目的としています。

「プレッシャーのかかる瞬間を早めに持ち込み、よりタイトなスコアとドラマチックなフィニッシュを作ることで、このフォーマットは最初のラリーから最後までファンの関心を引き続けることを目指しています。」

この決定は、長期にわたるテスト、分析、会員や関係者との協議プロセスを経て、革新、選手福祉、選手のより長く成功したキャリア達成への支援に導かれたBWF会員の総合的な判断を反映しています。

一部の関係者からの懸念に応え、リースワドラクル氏はバドミントンの本質は変わらないと強調しました。

「変化は特に強い伝統を持つスポーツにおいて懸念を呼び起こすことは承知しています。しかし、この決定はバドミントンの根本的な性質を変えるものではありません。技術、戦術、身体的・精神的な要求、そしてスポーツのドラマは残ります。

「この変更は、バドミントンの特別な要素を守ることによってスポーツを強化し、世界最高の選手たちが長く競い合い、刺激を与え、世界中のファンとつながることができるようにすることです。」

BWFは、スポーツがこの変化に適応する中で、会員、関係者、選手の声に引き続き耳を傾けていきます。

3×15のスコアリングシステムは2027年1月4日(月)から施行されます。

BWFは今後、実施に注力し、メンバー、関係者、関係者と緊密に連携して、明確で一貫性のある、適切に管理された移行を実現します。

投票結果は、年次総会と今週のメンバーズフォーラムを通じて行われた建設的な対話を反映しており、会員はイノベーション、持続可能性、そしてバドミントンのより強い未来づくりに一致しています。

「本日の決定は、バドミントンの長期的な関連性と持続可能性に対する私たちの共通のコミットメントを確認するものです」とリースワドラクル氏は述べました。「それはオープンな議論と、私たちのスポーツの未来を強化するという共通の目的によって形作られてきました。

「この重要な決断を導くのに役立った多くの選手、コーチ、専門家の皆様、そして皆様に感謝します。」

元会長および名誉終身副会長ポール・エリック・ホイヤーはBWF殿堂入りを果たしました
管理者部門で、バドミントンのガバナンスと世界的な発展に対する卓越した貢献と貢献を称えて。

終わり

連絡先: pressoffice@bwf.sport

ロイド・グリーン
BWF 通信副局長